



エレベーターガイドレール (Elevator guide rails)



算定単位

1t

算定対象段階

最終財 中間財

製造段階（原材料調達、原材料の輸送、製品の製造）
及び間接影響

製品の型式、主要仕様・諸元

製造サイト：堺工場

主な規格：

国土交通省大臣認定 (OSC 630-2 SW、
OSC630-2 SW140)

主な断面：T89/B、T127-1/B,2/B、
T140-1/B,2/B,3/B

登録番号

JR-AJ-23022E

適用PCR番号

PA-180000-AJ-06

PCR名

建設用鉄鋼製品（中間財）

公開日

2023年12月25日

検証合格日

2023年11月21日

検証方式

個品別検証方式

検証番号

JV-AJ-23022

検証有効期間

2028年11月20日

PCRレビューの実施

認定日等 2023年 5月 10日

委員長 松野 泰也
千葉大学

第三者検証者*

外部検証員 河村 渉

ISO14025およびISO21930に従った本宣言及びデータの
独立した検証

内部 外部

*システム認証を受けた事業体内の検証の場合は、システム認証を行っ
た審査員の名前を記載。

問い合わせ先

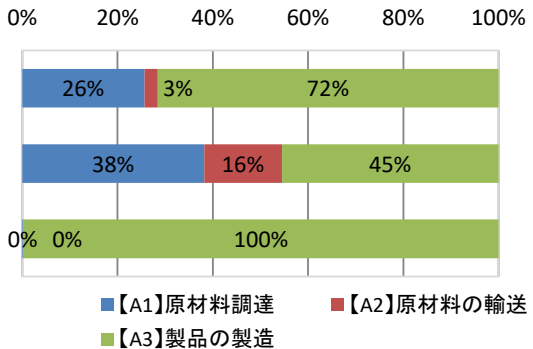
大阪製鐵株式会社 生産技術部 技術管理グループ

TEL:06-6204-0300 <https://www.osaka-seitetu.co.jp/contact/>

① ライフサイクル影響評価結果

影響領域	製造+間接影響※1	製造のみ※2	単位
気候変動 IPCC 2013 GWP 100a	1300	950	kg-CO ₂ eq
酸性化	1.1	0.50	kg-SO ₂ eq
富栄養化	0.0078	0.0010	kg-PO ₄ ³⁻ eq

※1:A1～A3およびDの合計
※2:A1～A3の合計



内訳	項目	単位	合計	[A1] 原材料調達	[A2] 原材料の輸送	[A3] 製品の製造	[D] 間接影響
気候変動 IPCC 2013 GWP 100a	kg-CO ₂ eq	9.5E+02	2.4E+02	2.6E+01	6.8E+02		3.7E+02
オゾン層破壊	kg-CFC-11eq	2.9E-06	2.9E-06	2.2E-10	5.3E-08		6.7E-08
酸性化	kg-SO ₂ eq	5.0E-01	1.9E-01	8.2E-02	2.3E-01		5.7E-01
光化学オキシダント	kg-C ₂ H ₄ eq	1.7E-02	2.2E-03	1.5E-04	1.5E-02		8.0E-02
富栄養化	kg-PO ₄ ³⁻ eq	9.6E-04	2.3E-06	1.9E-13	9.6E-04		6.9E-03

② ライフサイクルインベントリ分析関連情報

項目	単位
非再生可能資源	3.5E+01 kg
非再生可能エネルギー	1.5E+04 MJ
再生可能資源	3.1E+02 kg
再生可能エネルギー	3.3E+02 MJ
淡水の消費	8.5E-01 m ³

③ 材料及び物質に関する構成成分

材料・物質 (使用部分)	単位
鉄[Fe]	≥96.0 %
炭素[C]	≤0.21 %
ケイ素[Si]	≤0.35 %
マンガン[Mn]	≤1.5 %
リン[P]	≤0.04 %
硫黄[S]	≤0.04 %
銅[Cu]	≤0.55 %
窒素[N]	≤0.012 %
錫[Sn]	≤0.06 %
バナジウム[V]	≤0.04 %

④ 廃棄物関連情報

項目	単位
有害廃棄物	0.0E+00 kg
無害廃棄物	1.5E+02 kg

※ライフサイクルにおける廃棄物量を示しています。

⑤算定結果に関する追加情報

- 1)間接影響として、JIS Q 20915に基づく鉄鋼材料のリサイクル効果を評価し、上記①ライフサイクル影響評価結果内訳表の【D】間接影響列にその値を記載した。間接影響分は上記の表【A1】～【A3】の合計値に加算される。計算に使用したリサイクル率は93.0%（計算はJISQ20915に従い、2018年度の国内データ（出典：日本鉄鋼連盟、鉄源協会、スチール缶リサイクル協会）を使用）
- 2)スクラップ輸送は、PCRのシナリオに従った。
- 3)本シート上、③材料及び物質に関する構成成分について、鉄以外は、対象となる鋼材規格の各上限値のうち最大のものを示す。但し、各製品において構成成分における鉄の含有量が96.0%未満になることはなく、他構成成分の比率が調整される。
- 4)一次データは、2021年度の実績値を使用した。電力原単位は「電力、一般電気事業者10社平均、2014年度」を使用した。

⑥-1.その他の環境関連情報

主にISO14001認定工場で生産している。
(認定機関:日本検査キューエイ株式会社 登録番号:E729)

⑥-2.有害物質に関する情報

項目	CAS No.	法令等
マンガン	7439-96-5	労働安全衛生法施行令
銅	7440-50-8	労働安全衛生法施行令

⑦使用した二次データの考え方

IDEA v2.1.3 を使用した。また、スクラップ原単位（スクラップ LCI）は原単位登録番号：JP-AJ-0001を使用した。

⑧備考

変更日：2025年2月14日 エコリーフマークからSuMPO EPDマークに変更。

- データ算定の方法は、PCRおよび算定・宣言規程を参照してください。
- 比較については、算定・宣言規程に規定された条件を満たした場合にしか認められません。
(参照先URL：<https://ecoleaf-label.jp/regulation/>)